

私たちのまちのルールづくり始まる！～

# 条例をつくる会」活動中！

地方分権が進む中、「地域のことは地域が決める」という原則のもと、都留に住み、働き、学ぶ、すべての人が協働し、個性的で活力ある、豊かな都留(まち)づくりを進めていくことが求められています。その基本となるルール、自治基本条例の制定に向け、その条例の市民案策定の中心となる組織、「私たちのまちの自治基本条例をつくる会」(以下、「つくる会」)がスタートしました。多くの市民の皆さんの考え方や思いを条例に反映させるため、市民メンバー31名のほかにアドバイザー的な役割を担う学識経験者の立教大学教授中村陽一先生、都留文科大学教授千葉立也先生、さらに若手市職員13名もメンバーとなり、市民と市職員が同じテーブルで議論していく「協働」による手法で策定を進めています。

## ○パートナーシップ協定締結

11月21日「つくる会」と「市」は、双方の役割分担と相互の連携・協力の内容を定めた都留市自治基本条例市民案の策定に関するパートナーシップ協定を締結しました。



市長と「つくる会」の渡辺議座長が協定書にサイン

## ○「つくる会」メンバーより一言

今まで自治会活動などで培った経験を今度は都留市のまちづくりに反映させていきたいと思いき自ら参加いたしました。



三枝秀雄さん

大変難しいテーマではありますが、都留市の憲法ともいえる自治基本条例の策定に関わっていることに誇りを持ち、これからもしっかりと取り組んでいきたいと思っております。

「つくる会」の活動では、市民メンバーの真剣な思いが直接伝わり、皆さんには頭が下がりました。また、ワークショップでは、市民と市民、市民と市職員とがお互いに熱い思いをぶつけあう過程の中で、信頼関係が生まれてきているような気がします。「つくる会」に参加してそのことを実感しています。



佐藤絵美さん

「つくる会」では、市民案策定にあたり、市民の皆さんに示しながら、広く意見を聞き、その意見を反映させるパブリック・



渡辺議座長

インボルブメントの手法をとり、市民の手で、足で、声で市民案をつくっていきたいと考えております。

情熱と強い意志をもって取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

# 「私たちのまちの自治基本



準備会第2回の様子。この日のテーマは、「自治」について。難しそうに思えたテーマもそれぞれカードにまとめていくと、形になってきます。

## これまでの経過

- 6月6日 立教大学教授 中村陽一先生研修会
- 8月2日 準備会発足
- 8月22日 準備会第2回会議「自治とは」について討議
- 9月19日 準備会第3回会議「市民の権利と責務」について討議
- 10月2日 自治基本条例シンポジウム  
テーマ「協働から生まれる都留市のルールづくり」
- 10月10日 準備会第4回会議「市民とは」について討議
- 11月21日 第5回会議「つくる会」正式発足
- 12月12日 第6回会議「協働」について討議

## 今後の予定

- 2月6日(火)、3月6日(火)、4月10日(火)  
原則午後6時30分から市役所大会議室にて開催  
条例市民案づくり(グループ別ワークショップ)
- 5月8日、6月5日 まとめ、発表
- 6月下旬 自治基本条例市民案策定予定  
(ただし、延長あり。納得いくまで議論します。)



議論はどんどんヒートアップ!



市長も意見交換会で熱い思いを語る



グループ討論の結果発表は、楽しいパフォーマンスの時間!

★興味や関心のある方は「つくる会」の活動に参加してみませんか?

★会議の傍聴も可能です。

★「つくる会」の情報をインターネット上でも公開しています。

公開先 ハートフルネット都留(市民間の情報交換サイト)

URL/<http://www.opencity.jp/tsuru/>

※市ホームページからもリンクしています。

問合せ先 政策形成課 政策担当 E-mail: [seisaku@city.tsuru.lg.jp](mailto:seisaku@city.tsuru.lg.jp)

